

様式第 2 号（第 9 条関係）

会議録

会議の名称		令和 7 年度第 2 回ふじみ野市文化振興審議会			
開催日時		令和 7 年 8 月 1 9 日（火） 開会時刻 午後 5 時 0 0 分 閉会時刻 午後 7 時 0 0 分			
開催場所		ふじみ野市役所本庁舎 A 大会議室			
出席した者の氏名		役職名	氏名	役職名	氏名
		会長	伊藤裕夫	委員	尾澤景子
		副会長	進藤美奈子	委員	中村美宏
		委員	渡辺行野	委員	田中義則
		委員	星野和久	委員	古田土勝市
欠席した者の氏名		委員	大井田かおり	委員	小林浩
		委員	遠山菜穂美	委員	鈴木長恵
会議の議題		議事(1) 上福岡西公民館について （基本構想への位置付け、管理運営形態、施設名称） 議事(2) イーストホール棟オープニングについて 議事(3) その他			
会議の公開又は非公開の別		公開			
傍聴人の数		0 人			
会議の内容		別紙のとおり			
会議資料		別添のとおり			
事務局		市民活動推進部 文化・スポーツ振興課			
議事の確定	確定年月日	令和 7 年 8 月 2 7 日			
	記名押印 又は署名	役職名 会長 伊藤 裕夫 ㊟			

(会議の経過)

発 言 者	議 題 ・ 発言内容 ・ 決定事項
	開会
	(議事 1)
事務局	資料 1 に基づき説明。
伊藤会長	現在、ステラ・イースト、ウェストは日本環境マネジメントが、産業文化センターは毎日興業が、指定管理者として管理している。上福岡西公民館はこれまで、市の直営で管理しており、大規模改修後、新たに指定管理者を設定していくものである。
	今回においては、上福岡西公民館の位置付けについて検討するが、位置付けだけでなく名称についても説明をいただいた上で検討を行いたい。産業文化センターは参考として確認していただきたい。
進藤副会長	ステラ・イースト、ステラ・ウェストだけでも混乱している。ステラは付けない方がよいのではないか。
事務局	資料 2-1、2-2、2-3 に基づき説明。
尾澤委員	ステラ・イースト、ステラ・ウェストの真ん中に位置しており、駅からも近い。その利便性を活用し、地域住民と市外の方たちとの交流の場として利用できるのではないか。スポット的な役割も踏まえていくのがよいのではないか。 外にも内にも発信できるような名称が望ましい。「ステラ・ゼロ」などの案も考えられる。
渡辺委員	公民館という今までの役割を入れていくことが個人的には重要である。3 つのつながりも大事であるが、ステラはもう付けなくてもよいのではないか。位置的な意味やつなげる意味でも「ハブ」や「セントラル」はどうか。
進藤副会長	公民館という位置付けや名称を無くすことの意義を考えていく必要がある。公民館が新しいものになった、という方がよいの

発 言 者	議 題 ・ 発言内容 ・ 決定事項
田中委員	ではないか。無くすことをさみしいと思っている方にとっては、その方が受け入れられるのではないか。10年前はどこが西公民館か知らなかった。近くの地域の方が集う場であったのではないか。もちろん駅も近く利用できる幅も多いが、3施設がすべてステラでは、地域に根付いてきた施設がなくなったと感じられるのではないか。 ステラができて、今までの公民館と変わったという声もあるが、新たな利用者が増えたことも事実である。西公民館の想定を見ると、ステラとは違い、今までの形が残っているため、新たな名称でもよいのではないか。 「ふらっと」は良いと思う。どこかで聞いたような気がした。
渡辺委員	文京学院大学の保育実践研究センターが「ふらっと文京」である。
古田土委員	北極星はもともと地味な星である。西公民館はステラ・イースト、ウェストほど華やかではないため、「ステラ・ポラリス」もよいのではないか。
星野委員	「ステラ・セントラル」と名付けると、施設を知らない人からすればそこが一番大きな施設、中心と感じてしまう。学校側の視点で見ると、子どもたちも集っている場所のイメージはあるが、やはり利用しているのは地域住民である。近隣の住民の皆様に愛されている場所であるように感じる。「ふじみんプラザ」のように親しみやすい名前を付けてはどうか。
中村委員	ステラ・イースト、ウェストとは違い華やかなイメージではなく、独自の名称で、子どもたちに親しみやすい名称がよいのではないか。
伊藤会長	ステラ・イースト、ウェストは刷新した施設であるため、新名称にしたことは良かった。しかし、西公民館は大規模改修工事であるため、ステラと紐付けなくてもよいのではないか。 「地域文化センター」「文化プラザ」「文化交流館」なども考えられる。その場合は、条例と分けなくてもよいのではないか。

発 言 者	議 題 ・ 発言内容 ・ 決定事項
事務局	公民館とは何かと問われたとき、公民館の強みは「人」である と考える。
伊藤会長	全国公民館会議において、公民館の役割りについて「学び、使 い、つながる」と話があった。公民館は全国的に無くなっていく 傾向だが、公民館の役割りを無くすわけではないので、そこを踏 まえて考えてもよいのではないか。
事務局	長く公民館で活動をしている方と、現在活動している方とでは 考えに違いもあり、名称だけではなく中身をどうしていくかが大 切である。
進藤副会長	今までの自主的な活動の時代ではなく、働いている方も多く、 今は同じようにはできない。ワークショップや講座への参加など 「参加するだけ」が楽である。それでも、公民館活動のように役 員がいて毎年交代する仕組みも残っている。しかし、若い世代は スマホ一つで世界とつながることができる環境にあり、サークル活 動のような形はなかなかしない。 日本語の名称がよいのではないか。
尾澤委員	「ふじみ野文化交流館 2230（ふじみ野）」はどうか。
事務局	名称を分けると、施設運営の在り方などが問われることにな る。
伊藤会長	指定管理者の募集時に、独自の提案をしてもらえるような仕様 書を考えてもよいのではないか。
事務局	今回は、名称候補について活発にご意見いただきましたので、 次回会議の際に、詳細な資料をお示しし、名称についても再度ご 議論いただきたい。 (議事 2)
事務局	資料 3 に基づき説明。

発 言 者	議 題 ・ 発言内容 ・ 決定事項
進藤副会長 事務局	(議事 3) その他 ステラを部活動で利用する場合、施設利用料と備品代で料金が高くなってしまう。そのため、部活などでも使いやすい施設とするのもよいのではないか。今はどのような支援があるのか。 現在、指定管理者の事業で市内小中学校の学校全体の催事については、年に 1 回施設利用料及び備品利用料が無料（上限 18 万円）。部活動の催事については、年に 1 回施設利用料のみ半額とする支援がある。 審議会でもご意見をいただきながら検討していきたい。